

- 1 日 時 令和6年 1月29日(月) 5校時 13:40~14:30
- 2 場 所 多目的室(中央棟2階)
- 3 学年・学級 第2学年1組 28名
- 4 単 元 名 Unit7 World Heritage Sites

5 単元の見積

世界遺産の特徴やその特別な価値についてより詳しく分かってもらうために、紹介された文章の概要を捉えたり、世界遺産の魅力などについて、簡単な語句やまとまりのある文を用いて説明したりすることができる。

6 単元について

(1) 生徒観

2年1組は英語でのコミュニケーションを即興で行うことに積極的に取り組み、活用頻度の高い基本的な慣用表現は会話の中で自然に使うことができる学級である。相手から知り得た情報に対する反応や相づちを返す練習も日々行っており、会話らしさ・会話の楽しさや奥深さを実感することができるようになってきている。また、文をつくることにおいて、今年度パフォーマンス課題を設定する中で力を伸ばしてきたが、相手意識をもって発表することに課題がある生徒が多いと考える。

(2) 教材観

本単元は、日本国内・海外の様々な世界遺産を扱う。世界遺産の説明が種類や決定方法とともに示された本の記事やオーストラリアのブルーマウンテンをトピックとした対話、イタリアのベネチアについて調べた内容の発表、日本の富士山について調べた内容のウェブサイト上での紹介と多様なアプローチで世界遺産に迫っている。世界遺産への理解を、それが抱える問題点を考えることとともに深めていくのに適した単元である。

(3) 指導観

言語材料として、受け身が扱われている。基本の形、疑問文の形、by がつく受け身、助動詞がつく受け身と様々な受け身の形を学習する。受け身が用いられている理由をその文脈から考えさせ、理解につなげたい。その上で、文法的な知識事項への理解を深めさせたい。また、本単元を通して、世界遺産のすばらしさのみならず、問題点を見だし、その解決策を模索する段階にまで思考を至らせるように指導していきたい。

7 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><知識> 受け身の文の形・意味を理解している。</p> <p><技能> 受け身の文の理解をもとに、あるものについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。</p>	<p>あるものを紹介するために、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡潔な語句や文を用いて話している。</p>	<p>あるものを紹介するために、事実などを整理し、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。</p>

8 単元の指導計画・評価計画（11時間扱い、本時は10/11）

時	○目標	○学習活動 ■目指す姿 ・学習内容、留意点	評価の観点		
			知	思	態
1 ～ 2	<p>○世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、紹介された文章を捉えたり説明したりすることができる。</p>	<p>○文法指導</p> <p>■受動態の文法的構造について、Key Sentence の解説を元に理解することができる。</p> <p>・問題演習をくり返し、文構造を理解する。</p> <p>○言語活動</p> <p>■スモールトークを通じて、受動態の構造に気づき、自分の考えや詳しい情報を整理して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。【話すこと（やりとり）】</p> <p>・受動態を含むスモールトークに取り組む。</p> <p>・やりとりと中間指導をくり返す。</p> <p>・受動態を用いた言語活動に取り組む。</p> <p>■教科書(p.108-109)の本文を正確に音読し、内容を大まかに理解することができる。【読むこと】</p> <p>・受動態（疑問文）の文法的構造について、Key Sentence の解説を元に理解する。</p>	○	○	

3	<p>○世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、対話の概要を捉えたり、相手に質問したり答えたりすることができる。</p>	<p>○文法指導</p> <p>■受動態（疑問文）の文法的構造について、Key Sentence の解説を元に理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習をくり返し、文構造を理解する。 <p>○言語活動</p> <p>■教科書(p.109)の Mini Activity を通じて受動態を含んだ英語を聞き、内容を大まかに理解することができる。【聞くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を正確に聞き取り、共有する。 <p>■教科書(p.108-109)の本文を正確に音読し、内容を大まかに理解することができる。【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受動態（疑問文）の文法的構造について、Key Sentence の解説を元に理解する。 ・ワークシート Q&A を用いて本文の内容を大まかに理解する。 <p>■なぜブルーマウンテンが世界遺産に登録されたのかを理解するために、文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる。【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート Q&A を用いて本文の内容を理解する。 	○	○	
4 ～ 5	<p>○世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために、事実や行為者などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。</p>	<p>○文法指導</p> <p>■受動態（by つきの受け身）の文法的構造について、Key Sentence の解説を元に理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習をくり返し、文構造を理解する。 <p>○言語活動</p> <p>■簡単な世界遺産調べ学習を通じて、受動態の構造に気づき、世界遺産の登録年号や建設者の情報を整理して、簡単な語句や文を用いて書く・話すことができる。【書くこと・話すこと（発表）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の発表に対してリアクションをすることを意識させる。 ・中間指導をくり返す。 <p>■教科書(p.110-111)の本文を精読し、本文内容を理解することができる。【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を正確に音読し、内容を大まかに理解することができる。 <p>■ベネチアが抱える深刻な問題点を理解し、その対処法について考えるために、文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる。【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート Q&A を用いて本文の内容を理解する。 	○	○	○
6 ～ 7	<p>○世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考えるために、そこでできることなどについて、紹介された文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる。</p>	<p>○文法指導</p> <p>■助動詞つきの受け身の文法的構造について、Key Sentence の解説を元に理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習をくり返し、文構造を理解する。 <p>○言語活動</p>	○	○	

		<p>■ディスカッションを通じて、受動態の構造に気づき、自分の考えや詳しい情報を整理して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。【話すこと（やりとり）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の意見に対してリアクションをすることを意識させる。 ・やりとりと中間指導をくり返す。 ・受動態を用いた言語活動に取り組む。 <p>■教科書(p.112-113)の本文を正確に音読し、内容を大まかに理解することができる。【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を正確に音読し、内容を大まかに理解することができる。 <p>■富士山はなぜ文化遺産に登録されているのかを理解するために、文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート Q&A を用いて本文の内容を理解する。 			
8 ～ 1 1	○世界遺産を紹介するために、どのような場所であるかの情報を整理して説明することができる。	<p>■世界遺産を紹介するために、世界遺産について調べて、その情報を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化遺産2人、自然遺産2人で4人グループを作り、ジグソー学習をしながら、教科書・インターネット・ChatGPTなどを使って紹介文をつくる。 ・世界遺産の紹介文（8校時）、世界遺産の抱える問題点（9校時） ・ジグソー学習のグループで文をつくり、グループ内発表をしたあと、4人グループごとに、発表をする（グループ発表本時、全体発表次時）。 <p>【話すこと（発表）】</p>	◎	◎	◎

9 本単元と【CAN-DO リスト】との関連（外国語科）

聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと
おすすめ場所などについてのクラスメートの短いスピーチを聞いて、主な情報や大まかな内容をとらえることができる。	クラスメートの町紹介やまとまりのある説明文などを読んで、主な情報や大まかな内容をとらえることができる。	自分やクラスメートのおすすめ場所などについて、たずねたり答えたりすることができる。	自分やクラスメートのおすすめ場所などについて、自分の意見や理由を加えて発表することができる。	自分のおすすめの場所などについて意見や理由を加えてまとまりのある短い文章を書くことができる。

10 本時の授業計画

(1) 本時の目標

世界遺産の特徴やその特別な価値についてより詳しく分かってもらうために、簡単な語句やまとまりのある文を用いて世界遺産の魅力を説明することができる。

(2) 本時の流れ

	学習活動と内容 (◆)	指導上の留意点 (◎) 教師の英語使用例 (■)	【評価の観点】 〈評価の方法〉
導入 10分	<p>◆あいさつ</p> <p>◆Discussion (帯学習) Topic: Which do you want to go, Okinawa or Hokkaido? Mission Word: "can be seen"</p> <p>◆本日のミッションワードを記録する。</p>	<p>■Hello. How are you?など</p> <p>■I want to go to ○○, because ~.</p> <p>◎チャット GPT の意見を参考に、自分の意見を、根拠を加えて伝える。またチャット GPT と対話式で作戦を考える。</p> <p>◎グループ内でのやり取りをしたあとに相づち・リアクションを返すことをルールとする。スプレッドシートを参考に反応を返す。</p> <p>◎よかったリアクションを拾って共有する。</p>	
展開 37分	Today's goal:より魅力が伝わる世界遺産紹介をしよう		
	<p>◆学びのスタンダードの基準を確認する。(3分)</p> <p>◆ドキュメントの音声入力機能で自分の発音が正しいかを確認し、1回目の練習をする。(3分)</p> <p>◆始めの4人グループになり、2回目の発表練習をする。(15分)</p>	<p>■It is listed as a cultural heritage site.など</p> <p><u>レベル4</u> →話：振り返りシートですべて○がついている。</p> <p><u>レベル3</u> →話：振り返りシートで4～5個○がついている。</p> <p>◎認識されない単語を重点的に練習する。</p> <p>◎聴き方の基準を提示する。</p> <p><u>レベル4</u> →聴：友だちの発表を聞いて、自分の発表への改善点を考える。</p> <p><u>レベル3</u> →聴：友だちの発表と自分の発表を比較し、違いに気づく。</p> <p>◎発表後、感想用紙にアドバイス等を記入する。</p>	

	<p>◆友だちからのアドバイスや友だちの発表を受けて、紹介文を検討し、練りなおしをする。(10分)</p> <p>◆アドバイスを受け、2人組で3回目の発表練習をする。(4分)</p>	<p>◎アドバイスをもとに、紹介文を修正していくが、教科書・インターネット・ChatGPTなど、自分で活用するものを選択して進める。</p>	<p>【思・判・表】 世界遺産の特徴やその特別な価値についてより詳しく分かってもらうために、どのような場所であるかの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて説明している。 〈話すこと（発表） （スライド・ドキュメント）〉</p>
<p>ま と め 3 分</p>	<p>◆感想用紙に友だちの発表を評価し、記入する。</p>	<p>◎感想用紙をもとに、学びのスタンダードを振り返る。</p>	